

令和 3 年度  
高知市食育推進会議

日時：令和 3 年 11 月 24 日（水）18：30～19：30  
場所：総合あんしんセンター 3 階 大会議室

【目次】

高知市食育推進会議条例	1
高知市食育推進会議委員名簿	2
高知市食育推進委員会（庁内体制）	3
令和 2 年度 主要取組一覧	4～13
令和 3 年度 主要取組状況	14～23

【別添】

資料 2 第 4 次食育推進基本計画

資料 3 食育応援ネットワーク こうちし食育やるぞねっと募集用チラシ

高知市食育推進会議条例をここに公布する。

平成30年1月1日

高知市長 岡崎 誠也

## 高知市条例第4号

### 高知市食育推進会議条例

(設置)

第1条 食育基本法（平成17年法律第63号。以下「法」という。）第33条第1項の規定に基づき、高知市食育推進会議（以下「推進会議」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 推進会議は、次に掲げる事項について、協議及び必要な調整を行う。

- (1) 法第18条第1項に規定する市町村食育推進計画（以下「食育推進計画」という。）の作成に関する事項
- (2) 食育推進計画の実施の推進に関する事項
- (3) 前2号に掲げるもののほか、食育の推進のために必要な事項

(組織)

第3条 推進会議は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する委員15人以内をもって組織する。

- (1) 生産者又は事業者（法人その他の団体にあつては、その役職員等）
- (2) 医療又は保健団体関係者
- (3) 教育又は児童福祉関係者
- (4) 学識経験者
- (5) 食育に関する施策の対象となる市民団体の役職員等
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が適当と認める者

(会長及び副会長)

第4条 推進会議に会長及び副会長1人を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、推進会議を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を行う。

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、委嘱の日から委嘱した日の属する年度の翌年度の末日までとする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会議)

第6条 推進会議の会議は、会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。

2 推進会議は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 推進会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(資料提供その他の協力等)

第7条 推進会議は、その所掌事務を遂行するため必要があると認めるときは、関係部局その他の者に対し、資料の提供、意見の表明、説明その他必要な協力を求めることができる。

(守秘義務)

第8条 委員は、その職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(庶務)

第9条 推進会議の庶務は、健康福祉部において処理する。

(その他)

第10条 この条例に定めるもののほか、推進会議の運営について必要な事項は、会長が推進会議に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(会議の招集に関する特例)

2 この条例の施行の日以後最初に開催される推進会議の会議は、第6条第1項の規定にかかわらず、市長が招集するものとする。

# 高知市食育推進会議 委員名簿

任期: 令和2年4月1日～令和4年3月31日

(敬称略)

分野	氏名	所属・職名	
生産者 事業者	ながの よしお 長野 佳夫	高知市農業協同組合 代表理事専務	
	たむら まさのり 田村 真範	株式会社サンプラザ 常務取締役	
	たむら かつゆき 田村 勝介	高知商工会議所青年部 会長	新任 (R3.7～)
医療・保健 関係者	えぶち よしのり 江渕 喜徳	高知市医師会 副会長	
	たおか たろう 田岡 太郎	高知市歯科医師会 専務理事	新任 (R3.6～)
	にいや みち 新谷 美智	高知県栄養士会 会長	
教育 児童福祉 関係者	みずた まきこ 水田 牧子	高知市民営保育所協議会園長会 会長 (横浜保育園長)	新任 (R3.5～)
	かない しんや 金井 伸也	高知市立小中義務教育特別支援学校長会 (秦小学校長)	
	わだ ようこ 和田 陽子	高知商業高等学校 教諭	
	ふるや まりこ 古谷 まり子	高知市社会福祉協議会 地域協働課 課長補佐	
学識経験者	わたなべ けいこ 渡邊 慶子	高知学園大学 健康科学部管理栄養学科 学科長	
市民団体等	まえだ しゅういち 前田 修一	高知市小中学校PTA連合会 理事	
	はまうず さちこ 濱渦 祥子	高知市食生活改善推進協議会 会長	
	にしもり みえ 西森 美恵	食と健康を学ぶ会 理事	
	みたに ひでこ 三谷 英子	RKC調理製菓専門学校 常任顧問	

以上 15 名

## 高知市食育推進委員会(庁内体制)

こども未来部	母子保健課
	保育幼稚園課
教育委員会	教育政策課
	学校教育課
総務部	文化振興課
市民協働部	地域コミュニティ推進課
農林水産部	農林水産課
商工観光部	産業政策課
環境部	新エネルギー・環境政策課
健康福祉部	高齢者支援課
	生活食品課
	健康増進課

①基本的な食習慣を身につけるための取組（第3次高知市食育推進計画 P11～12）

関連する目標（指標）		現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
①	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日に2回以上、 ほぼ毎日食べている市民の割合	20～30歳代	29.9%
		20～70歳代	49.0%
②	朝食をほとんど毎日食べる市民の割合	幼児	95.5%
		小学生	89.1%
		中学生	78.6%
		20～30歳代	68.3%

＜今後の方向性＞

- ・朝食の大切さの啓発を行います。
- ・栄養バランスの基本である「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事」の啓発を行います。
- ・共食の大切さの啓発を行うとともに、共食の機会をつくります。
- ・ライフステージに応じた啓発を行います。特に、若い世代（20～30歳代）を重点に取り組みます。
- ・ライフスタイルに配慮した啓発を行います。

取組名	内容	関連する 目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	令和2年度 実施状況	令和2年度実績
			妊娠期 （胎児）	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期			
1 幼児健診での普及啓発	幼児健診会場で、早寝早起き朝ごはんの大切さをパネルやリーフレットを用いて周知する。	①②		○		○	○	母子保健課	変更して実施	1.6 児健診：37回（2,059人受診）、3歳児健診：38回（2,165人受診）	
2 子育てひろば（育児相談）	子育てひろばや育児相談において、生活リズムに関する相談に対応する。	①②		○		○	○	母子保健課	変更して実施	子育てひろば：21回、育児相談：155回	
3 母子手帳交付時面接	母子手帳窓口交付時に、食生活について聞き取り、必要時、栄養士相談につなげる。	①②	○			○	○	母子保健課	計画どおり実施	窓口面接率：58.8%	
4 離乳食教室	初めての食べ物との出会いとなる離乳食を通して、口の発達に応じた食べ方や、段階に応じた離乳食の試食（保護者）をすることによって、食生活の大切さを理解する。	①②	○			○	○	母子保健課	変更して実施	総合あんしんセンター：9回 保健福祉センター：3回 東部健康福祉センター：2回	
5 食に関する指導計画に沿った食育活動の実施	食に関する指導計画を作成し、実践する。			○				保育幼稚園課	計画どおり実施	保育所：100%	
6 保護者への啓発	園だより、給食だより、ほけんだより等を通じて「朝食を食べること」の大切さを啓発する。	②		○		○	○	保育幼稚園課	計画どおり実施	食育メモ4月号	
7 イベントでの保育所給食の紹介	食育実践発表会等で、保育所の取組を通じ、共食の大切さ等について啓発する。			○				保育幼稚園課	変更して実施	食育実践発表会に展示コーナーとして参加	
8 学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導	児童生徒への食に関する指導やPTA対象の試食会の機会を通して、栄養バランスのとれた望ましい食事について啓発する。	①			○	○	○	教育環境支援課	計画どおり実施	給食回数：小学校211回、中学校205回 給食試食会：8校/127人参加	
9 小中学校食育・地場産品活用推進事業（体験学習）	地域や関係団体等と連携し、食育体験学習を行い、食べ物や生産等にかかわる人々への感謝の心を育てることや、体験を通して地域の産業の特色や食文化について学ぶ。				○			教育環境支援課	計画どおり実施	19校、25回	
10 学校における食に関する指導の推進	保健体育、家庭科、生活科、総合的な学習の時間、特別活動の時間等を活用し、食に関する指導を推進する。	①②			○			教育環境支援課	計画どおり実施	小学校：100%、中学校：100%	
11 食育だより、給食だより等による啓発	食育だより、給食だより等を通じた、児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。	①②			○	○	○	教育環境支援課	計画どおり実施	月1～2回保健だより、給食だより等を配布し、啓発を行った	
12 9年間の食に関する指導案の作成	小学1年生から中学3年生までの食に関する指導の学習指導案を作成し、学校で活用する。	①②			○			教育環境支援課	計画どおり実施	指導案全学年分完成	
13 食育実践発表会	全国学校給食週間にあわせ、高知市立学校における食育や、学校給食について紹介するイベントを開催し、市民・学校・家庭・地域への啓発を行う。	①②		○	○	○	○	教育環境支援課	変更して実施	令和3年1月23日（土）～24日（日） オーテピア、入場者数：698人	
14 だしで味わう和食の日	11月に地元産、県内産の食材を積極的に取り入れ、だしを味わうことができるすまし汁等の献立を提供する。	①			○			教育環境支援課	計画どおり実施	毎年、統一献立、学校給食センター献立で実施 100%	
15 冬の親子料理教室	小学4年生児童とその保護者を対象に、学校給食で人気の高い献立を作る。	①			○	○	○	教育環境支援課	中止		
16 食育推進支援事業（食事提供活動支援事業）	小中学校において、朝食提供を行うボランティアに対し、食材等の支援を行う。	①②			○			教育環境支援課 県教育委員会	変更して実施	小学校1校	
17 健康講座（出前講座）	広聴広報課発信の「あなたに届け隊出前講座」において、申込団体に健康教育を実施する。	①②				○	○	健康増進課	変更して実施	開催数：34回/参加者数：511人	
18 口からはじめる食育推進事業	小学校での歯科保健指導の実施前後に「食と生活のアンケート」を実施し、アンケートにて朝食の摂取状況を確認する。	②			○			健康増進課	中止	高知学園短大学生指導が中止になったため、アンケートも中止	
19 ヘルスメイトによる啓発活動	本市が養成している食生活改善推進員（ヘルスマイト）が実施する講習会において「主食・主菜・副菜をそろえて食べること」の大切さを啓発する。	①				○	○	健康増進課 市食生活改善推進協議会	変更して実施	開催数：12回/参加者数：467人	
20 ヘルスメイトによる啓発活動	ヘルスマイトが実施する講習会において「朝食を食べること」の大切さを啓発する。	②			○	○	○	健康増進課 市食生活改善推進協議会	変更して実施	開催数：9回/参加者数：423人	
21 ヘルスメイトによる啓発活動	健康増進課実施の女性健診において、ヘルスマイトが若い世代の女性に対し、栄養バランス・朝食の大切さなどの啓発を行う。	①②				○	○	健康増進課 市食生活改善推進協議会	変更して実施	開催数：4回/参加者数：176人	

4

②生活習慣病を予防するための取組（第3次高知市食育推進計画 P13）

関連する目標（指標）		現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
①	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日に2回以上、 ほぼ毎日食べている市民の割合	20～30歳代 29.9% 20～70歳代 49.0%	35% 60%
②	減塩に気をつけた取組をしている市民の割合	20～70歳代 68.0%	74%
③	ゆっくりよくかんで食べる市民の割合	20～70歳代 35.8%	45%

＜今後の方向性＞

- ・健康づくりや生活習慣病の予防・疾病管理のために、減塩、適正飲酒について啓発を行います。
- ・バランスよく食べるために、主食・主菜・副菜の組み合わせや、野菜の摂取について啓発を行います。
- ・ゆっくりよくかんで食べることの効果について啓発を行います。
- ・関係機関との協働により、健康づくりや生活習慣の改善に取り組める環境づくりを行います。

取組名	内容	関連する 目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	令和2年度 実施状況	令和2年度実績
			妊娠期 (胎児)	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期			
1	パパママひろば	SATシステムを用いた食生活バランスチェックを行い、毎日の食事を見直してもらおう。	○			○	○		母子保健課	変更して実施	開催数：9回、190組参加。 新型コロナウイルス感染対策の為、SATシステムの利用を中止したが個別対応した。
2	学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導の推進【再】	児童生徒への食に関する指導やPTA対象の試食会の機会を通して、栄養バランスのとれた望ましい食事について啓発する。			○	○	○		教育環境支援課	計画どおり実施	給食回数：小学校211回、中学校205回 給食試食会：8校/127人参加
3	学校における食に関する指導の推進【再】	保健体育、家庭科、生活科、総合的な学習の時間、特別活動の時間等を活用し、食に関する指導を推進する。			○				教育環境支援課	計画どおり実施	小学校：100%、中学校：100%
4	食育だより、給食だより等による啓発【再】	食育だより、給食だより等を通じた、児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。			○	○	○		教育環境支援課	計画どおり実施	月1～2回保健だより、給食だより等を配布し、啓発を行った
5	9年間の食に関する指導案の作成【再】	小学1年生から中学3年生までの食に関する指導の学習指導案を作成し、学校で活用する。			○				教育環境支援課	計画どおり実施	指導案全学年分完成
6	健康講座（出前講座）	広聴広報課発信の「あなたに届け隊出前講座」において、申込団体に健康教育を実施する。				○	○	○	健康増進課	変更して実施	開催数：34回/参加者数：511人
7	健康相談（出張相談）	いきいき健康チャレンジPRイベント等、量販店に出向き、相談および啓発を実施する。				○	○	○	健康増進課	変更して実施	開催数：9回/参加者数：57人
8	女性健診結果説明会	健診結果を返す際に説明会を開催し、健康増進や生活習慣病の発症・重症化予防の講座を行う。				○			健康増進課	変更して実施	開催数：3回/参加者数：22人
9	いきいき健康チャレンジ関連イベント（スタートイベント・応援講座・結果報告会）	関係団体（高知県栄養士会・ヘルスマイト・協会けんぽ）と連携して、健康増進の観点から栄養バランスや減塩について普及・啓発を行う。				○	○	○	健康増進課	中止	
10	生活習慣病予防に関する協議会	生活習慣病の予防対策を推進するため、関係機関と具体的な方策について協議し、啓発活動や環境づくり等の取組につなげる。				○	○	○	健康増進課	変更して実施	協議会は1回実施。新しい生活様式の中での健康づくり活動について協議した。
11	ヘルスマイトによる啓発活動【再】	ヘルスマイトが実施する講習会において「主食・主菜・副菜をそろえて食べること」の大切さを啓発する。				○	○	○	健康増進課 市食生活改善推進協議会	変更して実施	開催数：12回/参加者数：467人
12	ヘルスマイトによる野菜料理レシピの考案および啓発活動	ヘルスマイトが高知食材を使用した野菜料理レシピを考案し、そのレシピを用いて、講習会において「野菜を食べること」の大切さを啓発する。				○	○	○	健康増進課 市食生活改善推進協議会	変更して実施	開催数：12回/参加者数：560人
13	ヘルスマイトによる啓発活動	ヘルスマイトが実施する講習会において、減塩に関する内容を盛り込み、啓発を行う。				○	○	○	健康増進課 市食生活改善推進協議会	変更して実施	開催数：15回/参加者数：380人
14	ヘルスマイトの料理恋活	結婚を考える20歳代～40歳代の男女の出会いイベントを通して、健康的な生活習慣や食生活を伝えるとともに、料理経験の少ない若い世代の食生活の自立を促す。				○	○		健康増進課 市食生活改善推進協議会	中止	開催数：0回/参加者数：0人
15	特定健康診査・特定保健指導	40～74歳の高知市国保被保険者にメタボリックシンドローム（通称：メタボ・内臓脂肪症候群）をはじめとする生活習慣病の早期発見・早期予防を目的とした健診・保健指導を実施する。					○	○	保険医療課	計画どおり実施	＜令和元年度実績＞ ※令和元年度法定報告値より 特定健康診査受診率：31.5% 特定保健指導実施率：26.1%

5

③低栄養を予防するための取組（第3次高知市食育推進計画P14）

関連する目標（指標）		現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
①	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日に2回以上、 ほぼ毎日食べている市民の割合	20～30歳代 29.9%	35%
		20～70歳代 49.0%	60%
②	一日一回は誰かと一緒に食事をする市民の割合	60～70歳代 54.4%	60%

<今後の方向性>

- ・「低栄養」について、知識や理解の普及啓発を行います。
- ・若い女性の栄養状態が、次世代への健康につながることの啓発を行います。
- ・食の機会を通じた集いの場づくりを推進します。

取組名	内容	関連する 目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	令和2年度 実施状況	令和2年度実績	
			妊娠期 （胎児）	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期				
1	パパママひろば【再】	SATシステムを用いた食生活バランスチェックを行い、毎日の食事を見直してもらう。	①	○			○	○		母子保健課	変更して実施	開催数：9回、190組参加。 新型コロナウイルス感染対策の為、SATシステムの利用を中止したが個別対応した。
2	中学生に対する食に関する指導の推進	保健体育、家庭科、生活科、総合的な学習の時間、特別活動の時間等を活用し、食に関する指導を推進する。	①			○				教育環境支援課	計画どおり実施	中学校：100%
3	学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導の推進【再】	児童生徒への食に関する指導やPTA対象の試食会の機会を通して、栄養バランスのとれた望ましい食事について啓発する。	①			○	○	○		教育環境支援課	計画どおり実施	給食回数：小学校211回、中学校205回 給食試食会：8校/127人参加
4	食育だより、給食だより等による啓発【再】	食育だより、給食だより等を通じた、児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。	①			○	○	○		教育環境支援課	計画どおり実施	月1～2回保健だより、給食だより等を配布し、啓発を行った
5	健康講座 いきいき百歳体操サポーター養成	高齢期における低栄養予防の意識づくりなど、介護予防事業を展開する。	①						○	高齢者支援課	計画どおり実施	地域の健康講座3回/35人 サポーター養成3回/48人
6 新	低栄養予防プログラム	高齢期における低栄養予防の意識づくり、低栄養にならない食習慣の獲得。	①						○	高齢者支援課	計画どおり実施	いきいき百歳体操の2会場（4回コース/会場）で試行的に実施 開催会場：2会場/参加者数：46人
7	健康講座（出前講座）【再】	広聴広報課発信の「あなたに届け隊出前講座」において、申込団体に健康教育を実施する。	①②				○	○	○	健康増進課	変更して実施	開催数：34回/参加者数：511人
8	女性健診・結果説明会	健診や結果説明会の際に、貧血予防の啓発や保健指導を実施する。	①				○			健康増進課	変更して実施	開催数：3回/参加者数：22人
9	ヘルスマイトによる啓発活動	ヘルスマイトが実施する講習会において、「低栄養予防」の啓発を行う。	①					○	○	健康増進課 市食生活改善推進協議会	変更して実施	開催数：1回/参加者数：23人
10	ヘルスマイトによる啓発活動【再】	健康増進課実施の女性健診において、ヘルスマイトが若い世代の女性に対し、栄養バランス・朝食の大切さなどの啓発を行う。	①				○			健康増進課 市食生活改善推進協議会	変更して実施	開催数：4回/参加者数：176人

④歯と口の健康のための取組（第3次高知市食育推進計画 P15）

関連する目標（指標）		現状値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
① ゆっくりよくかんで食べる市民の割合	20～70歳代	35.8%	45%
② 歯肉炎になっていない小中学生の割合	小学生	74.8%	81%
	中学生	67.6%	74%

＜今後の方向性＞

- ・子どもの口の発達に応じた食べ方の啓発を行います。
- ・口の機能や口呼吸の改善のために口の体操を普及します。特に、幼児期・学童期を重点に取り組みます。
- ・しっかりよくかんで食べることが歯の健康や生活習慣病予防と関係することの啓発を行います。
- ・「かかりつけ歯科医」をもち、口の健康管理をすることを継続して啓発します。
- ・ライフステージに応じた啓発を行います。

取組名	内容	関連する目標(指標)	ライフステージ(主な対象者)						所管課 関係団体	令和2年度 実施状況	令和2年度実績
			妊娠期 (胎児)	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期			
1 パパママひろば	細菌カウンタ（口腔内細菌数チェック）にて、口腔状況を確認する。	①	○			○	○		母子保健課	変更して実施	お口の健康チェック票を活用した保健指導を実施 3回：25組
2 離乳食教室や育児講座での普及啓発	口腔機能の発達に合わせた離乳食について説明する。 離乳食教室において、細菌カウンタ（口腔内細菌数チェック）にて、保護者の口腔状況を確認する。	①	○	○		○	○		母子保健課	変更して実施	開催数：12回 細菌カウンタは中止し、講義内容に保護者の口の健康についての内容を追加
3 幼児健診での普及啓発	歯磨き、仕上げ磨き、フッ化物活用などの啓発を行う。 子どもの口の発達に合わせた食べ方の啓発を行う。	①	○	○		○	○		母子保健課	変更して実施	1.6児歯科健診：38回、3歳児歯科健診：39回 (歯科のみ中止になった回の未受診者を対象に単独で2回ずつ健診を実施)
4 子育て支援センターでの育児講座	歯の健康をテーマとした健康講座を実施する。 子どもの口の発達とむし歯予防についての啓発を行う。	①	○	○			○		母子保健課	変更して実施	9か所（年度初めの分は延期し7月より実施）
5 保護者への啓発	園だより、給食だより、ほけんだより等を通じ、口の発達に応じた食事の提供や、よくかんで食べる等の啓発を行う。			○		○	○		保育幼稚園課	計画どおり実施	給食室だより5・6・10・3月号 ほけんだより6月号
6 発達に応じた給食の提供	口の発達段階に応じた給食や調理形態に配慮した給食の提供を行う。			○					保育幼稚園課	計画どおり実施	日々の給食で実施
7 歯科口腔健康指導	小学3、4年生と中学生を対象に、高知学園短大学生による歯磨き指導を行う。	②							教育環境支援課	変更して実施	高知学園短大学生による指導は中止 小学校1校、中学校2校のみ高知学園短大大学教員による講話を実施
8 授業等における歯の健康に関する指導	養護教諭、担任、保健体育教諭による指導を実施する。	②			○				教育環境支援課	計画どおり実施	高知市立学校全校で実施
9 かみかみ献立	6、10月にかみごたえのある食材を多く取り入れた献立を提供する。	①②			○				教育環境支援課	計画どおり実施	高知市立学校全校で実施
10 保健だより、食育だより等による啓発	保健だより、食育だより、給食だより等を通じた、児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。	①②			○	○	○		教育環境支援課	計画どおり実施	高知市立学校全校で実施
11 かみかみ百歳体操の普及啓発	住民主体の介護予防活動の支援において、口腔機能向上のためのかみかみ百歳体操の普及啓発と実施支援を行う。支援の中で、「かかりつけ歯科医」をもつことについても啓発する。	①						○	健康増進課 高齢者支援課	変更して実施	支援回数：3回、健康講座：12回
12 放課後児童クラブでの健康講座	夏休み期間中の児童クラブで「口の健康とかむこと」について健康講座を開催する。	①②			○				健康増進課	中止	
13 出前講座	広聴広報課発信の「あなたに届け隊出前講座」において、「歯周病予防」をテーマに申込団体に健康教育を実施する。	①				○	○	○	健康増進課	変更して実施	開催数：2回、参加者数：24人 *2回中止
14 口からはじめる食育推進事業	高知学園短大の学生実習と連携し、小中学校において歯肉炎予防とかむことをテーマとした歯科健康教育を実施する。また、健康教育の前後に「食と生活のアンケート」を実施する。	①②			○				健康増進課	変更して実施	高知学園短大大学生による指導・アンケートは中止 小学校1校、中学校2校のみ高知学園短大大学教員による講話を実施
15 歯っぴいスマイルフェア	歯と口の健康週間における歯科啓発イベントを開催する。 (主催：高知市歯科医師会、共催：高知市)	①②	○	○	○	○	○	○	健康増進課 市歯科医師会	中止	
16 成人歯周病健診事業	個別歯科医療機関における歯周病検診を実施する。							○	健康増進課	変更して実施	4月、5月は受診票の発行は中止し、6月より再開 受診者数：422人（令和3年2月分まで）
17 女性健診における歯科健診	子宮頸がん検診と内科健診とセットで歯周病検診と口腔衛生指導を実施する。		○				○		健康増進課	変更して実施	2回中止 4回実施 受診者数：173人
18 若い世代・働き世代への保健指導	離乳食教室（母子保健課事業）参加者やイオンモール高知での特定健診対象者に対して、歯科衛生士による個別指導を実施する。 また、協会けんぽ主催の職場の健康づくり応援講座での歯科衛生士による個別指導を実施する。	①				○	○		健康増進課	変更して実施	離乳食教室の個別指導は中止 集団指導：138組 協会けんぽ講座、特定健診中止
19 いきいき健康チャレンジと連携した啓発・保健指導	スタートイベントで、全身の健康と歯周病について講話を実施する。 チャレンジ記録ノートに、歯科健診・受診のチェック項目やかむことについての啓発、応援講座での個別指導、量販店等での普及啓発を実施する。	①				○	○	○	健康増進課	変更して実施	スタートイベント中止 歯科健診受診者数(チャレンジノート回答N=1064) チャレンジ前：74.3%、チャレンジ後：79.9% 応援講座中止



⑤安全な食生活を送るための取組（第3次高知市食育推進計画 P16）

関連する目標（指標）		現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
①	食中毒予防のための正しい知識を持っている市民の割合	20～70歳代 14.1%	20%

＜今後の方向性＞

- ・手洗いの大切さの啓発を行います。
- ・食中毒予防の三原則の啓発を行います。
- ・子どもの頃から生活における手洗い等の衛生習慣を意識づけます。
- ・鶏肉の生食の危険性の普及啓発を継続して行います。
- ・焼肉の際のトングと箸の使い分けや加熱調理の徹底の普及啓発を継続して行います。
- ・カキなどの二枚貝の生食の危険性の普及啓発を行います。

取組名	内容	関連する 目標(指標)	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	令和2年度 実施状況	令和2年度実績
			妊娠期 (胎児)	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期			
1	食事前等の手洗いについて声 かけ	①		○					保育幼稚園課	計画どおり実施	日々の保育で実施
2	保護者への啓発活動	①		○		○	○		保育幼稚園課	計画どおり実施	給食室だより7・12月号, ほけんだより1月号に て手洗い等衛生習慣について啓発
3	学校給食を生きた教材として 活用した食に関する指導	①			○				教育環境支援課	計画どおり実施	給食準備における手洗い, 身支度等に関する指 導を通して, 衛生的に給食実施に取り組んだ
4	食育だより, 給食だより等による啓発	①			○	○	○		教育環境支援課	計画どおり実施	月1～2回保健だより, 給食だより等を配布し, 啓発を行った
5	広報「あかるいまち」やホーム ページによる広報	①				○	○	○	生活食品課	計画どおり実施	あかるいまち 8月：テイクアウトした食品等は早めに食べ きましょう！ 1月：防ごうノロウイルス！
6	消費者を対象とした食品衛生 講習会の開催	①			○	○	○	○	生活食品課	中止	健康講座：依頼なし 親子食品衛生教室：開催見合わせ
7	事業者を対象とした食品衛生 講習会の開催	①				○	○	○	生活食品課	変更して実施	営業許可証交付講習会：34回/1,356名 食品衛生責任者養成講習会：11回/624名 事業者・給食関係者等講習会：53回/1,874名 食品関連事業者の監視指導：4,780件
8	食の安全に関するリスクコミ ュニケーションの開催	①				○	○		生活食品課	中止	

⑥災害に備えるための取組（第3次高知市食育推進計画 P17）

関連する目標（指標）		現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
①	災害時の食の備えを実践している市民の割合	20～70歳代 66.5%	80%

＜今後の方向性＞

- ・備蓄の必要性について、啓発を行います。
- ・飲料だけでなく主食・副食など備えが充実するように、備蓄食の内容について、啓発を行います。
- ・子どもの頃から「災害に備える」知識や理解を深めるための啓発を行います。

取組名	内容	関連する 目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	令和2年度 実施状況	令和2年度実績	
			妊娠期 (胎児)	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期				
1	保育所等における備蓄食の確保	保育所で被災することを想定し、園児・職員の備蓄食の確保を行う。		○					保育幼稚園課	計画どおり実施	市立保育所26園，市立幼稚園1園に備蓄食品を納入	
2	保育所給食での備蓄食の提供	備蓄食を給食として提供・喫食することにより、災害時に備えた取組を行う。		○					保育幼稚園課	計画どおり実施	上記の施設で賞味期限の入れ替えの際に給食として提供し、実際に食べる経験をした	
3	防災給食の実施	9月に1回実施，災害時の食を通し，災害に備えようとする意識を高める機会とする。	①		○				教育環境支援課	計画どおり実施	小学校37校，中学校3校，義務教育学校1校で実施	
4	学校における食に関する指導の推進	保健体育，家庭科，生活科，総合的な学習の時間，特別活動の時間等を活用し，食に関する指導を推進する。	①		○				教育環境支援課	計画どおり実施	小学校：100%，中学校：100%	
5	食育だより，給食だより等による啓発【再】	食育だより，給食だより等を通じた，児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。	①		○	○	○		教育環境支援課	計画どおり実施	月1～2回保健だより，給食だより等を配布し，啓発を行った	
6	健康講座（出前講座）	健康講座において，備蓄の必要性に関する内容を盛り込み，啓発を行う。	①				○	○	○	健康増進課	変更して実施	啓発回数：9回 チラシ配布人数：137人
7	健康相談（出張相談）	いきいき健康チャレンジPRイベント等，量販店に出向き相談を実施する際に，啓発・情報提供を実施する。	①				○	○	○	健康増進課	中止	実施なし
8	ヘルスメイトによる啓発活動	ヘルスメイトが実施する講習会において，備蓄の必要性に関する内容を盛り込み，啓発を行う。	①				○	○	○	健康増進課 市食生活改善推進協議会	中止	開催数：0回／参加者数：0人
9	リーフレットの配布	高知市女性の視点を防災対策にいかすためのフォローアップ委員会作成リーフレット「災害時の食の備え」を活用した啓発を行う。	①				○	○	○	防災政策課	計画どおり実施	啓発回数：数回 (講習会や市民から要望があった際に配布)
10	パッキング講座	総合防災訓練において，災害時に役立つパッキングを実施した。	①			○	○	○	○	防災政策課	中止	
11	防災人づくり塾	防災人づくり塾において災害時の食事や栄養について学ぶ講座「身近でできる防災対策」を実施する。	①			○	○	○	○	防災政策課	中止	
12	自主防災組織による炊き出し訓練の実施	発災時，ありあわせの食材を用いて食事を作り，その手順を共有するための訓練を実施している。		○	○	○	○	○	○	地域防災推進課	変更して実施	実施団体数：19（新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見送った団体が多くなっているもの。）

6

①環境を大切にするための取組（第3次高知市食育推進計画 P18）

関連する目標（指標）		現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
①	食品ロス削減のために何らかの行動をしている市民の割合	20～70歳代 98.0%	98%

<今後の方向性>  
 ・食品ロスの軽減に関する啓発活動を継続して行います。  
 ・食品リサイクルを推進します。

取組名	内容	関連する 目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	令和2年度 実施状況	令和2年度実績
			妊娠期 （胎児）	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期			
1	園児や保護者への啓発			○					保育幼稚園課	変更して実施	給食室だより 8・10月号
2	学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導	①			○				教育環境支援課	計画どおり実施	給食の残食量を毎食計量、記録した。給食の残量を少なくする取組を行った（給食委員会等）
3	学校における食に関する指導の推進	①			○				教育環境支援課	計画どおり実施	小学校：100%，中学校：100%
4	食育だより、給食だより等による啓発【再】	①			○	○	○		教育環境支援課	計画どおり実施	月1～2回保健だより、給食だより等配布し、啓発を行った
5	食べきり協力店登録制度	①				○	○		環境政策課	変更して実施	登録店舗数：16店舗 ※新型コロナウイルス感染症の影響につき、加入店舗増のための飲食店への訪問を自粛
6	忘年会・新年会はおいしく残さず食べきろう！全国共同キャンペーン	①				○	○		環境政策課	変更して実施	チラシ配布数：約1,000枚 ※新型コロナウイルス感染症の影響により「忘年会・新年会」の文言を使用しないよう変更して周知・啓発
7	環境学習	①		○	○	○			環境政策課	変更して実施	開催数：10回、参加者数：682人 ※新型コロナウイルス感染症により開催数大幅減
8	ごみ出前講座	①				○	○		環境政策課	変更して実施	開催数：3回、参加者数：34人 ※新型コロナウイルス感染症により開催数大幅減
9	廃棄物パネル展	①				○	○		環境政策課	中止	開催数：0回 ※No.10のイベントへ移行
10 新	食品ロスをテーマとしたイベントの実施	①				○	○	○	環境政策課	計画どおり実施	本庁舎で「せんだんの木」とコラボして開催 令和2年10月19日（月）～30日（金）（土日除く）、展示観覧者数：370名

②高知の食（食材・食文化）を大切にするための取組（第3次高知市食育推進計画 P19～20）

関連する目標（指標）		現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
①	高知の食を豊かだと思ふ市民の割合	20～70歳代 83.9%	93%
②	高知ならではの料理や食材を食べたことがある小中学生の割合	小学生 88.7% 中学生 83.5%	95% 92%
③	高知ならではの料理や食材、食べ方などを、次世代に伝えていくことを大切だと思ふ市民の割合	20～70歳代 84.1%	90%
④	地域の人や家族と高知の食を楽しむ市民の割合	小学生 52.2% 中学生 49.2% 20～70歳代 50.1%	62% 60% 60%
⑤	保育所給食で使用する食材のうち、地場産品を活用する割合（重量ベース）	保育所 45.3% (H29年度値)	55%
⑥	学校給食で使用する食材のうち、地場産品を活用する割合（食材数ベース）	学校 40.5% (H28年度値)	50%

＜今後の方向性＞

- ・関係者と連携し、高知の食（食材・食文化）を伝承・継承します。
- ・食事の作法や日本ならではの食文化などを次世代へ伝承・継承します。
- ・地元客の街路市への呼び戻しと掘り起こしを行います。
- ・地産地消の推進のために直売所の活動を支援します。
- ・保育所や学校などでの地場産品の活用を推進します。
- ・給食に高知ならではの食材や郷土料理を取り入れ、子どもたちに高知の食のよさ、豊かさを伝えていきます。

取組名	内容	関連する目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	令和2年度 実施状況	令和2年度実績	
			妊娠期 （胎児）	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年 期	成人 期	高齢 期				
1	給食を媒体とした食育活動	行事食、高知ならではの料理や食材、地域産品を給食で提供する。	②		○					保育幼稚園課	計画どおり実施	日々の給食で実施
2	給食だより等での周知・啓発	保護者に行事食、高知ならではの料理や食材、地域産品やその調理方法等を紹介する。	②③		○		○	○		保育幼稚園課	計画どおり実施	給食で取り入れながら食育メモにて周知（行事食）5・9・12・1・2・3月号（旬食材）5・6・7・8・10・11・12・1・2月号（県産食材）5・7・10・2月号
3	給食での地場産品の活用推進	保育所給食での地場産品の活用を推進する。	⑤		○					保育幼稚園課	計画どおり実施	<H30年度実績>市立保育所：47.2%
4	食育実践発表会【再】	全国学校給食週間にあわせ、高知市立学校における食育や、学校給食について紹介するイベントを開催し、市民・学校・家庭・地域への啓発を行う。	①②③		○	○	○	○	○	教育環境支援課	変更して実施	令和3年1月23日（土）～24日（日）オーテピア、入場者数：698人
5	夏休み親子料理教室	小学5年生児童とその保護者を対象に、高知の食べ物で皿鉢料理を作る。	①②③			○	○	○		教育環境支援課	中止	
6	小中学校食育・地場産品活用推進事業（体験学習）【再】	地域や関係団体等と連携し、食育体験学習を行い、食べ物や生産等にかかわる人々への感謝の心を育てることや、体験を通して地域の産業の特色や食文化について学ぶ。	①②③④			○				教育環境支援課	計画どおり実施	19校、25回
7	小中学校食育・地場産品活用推進事業（皿鉢料理モデル校）	小学4年生を対象として、モデル校の指定を行い、皿鉢料理の授業と皿鉢給食を実施する。	①②⑥			○				教育環境支援課	中止	
8	高知の食べものいっぱい入っちゃう日	毎月1回、地場産物活用割合50%以上（食材数ベース）を目指した献立を実施する。	①②⑥			○				教育環境支援課	計画どおり実施	69.4%（小中学校統一献立実施分）
9	自由献立の実施	学期に1回の自由献立の日を学校給食における「地産地消の日」として、収穫等の体験学習や教科のつながりをもった食材を取り入れることにより、学校の特色を活かした給食を実施する。	①②⑥			○				教育環境支援課	計画どおり実施	小学校実績 地産地消献立：92.3%、皿鉢献立：5.1%
10	高知家のカレー	毎年6月に地元産、県内産の食材を積極的に取り入れたカレーライス献立を提供する。	①②⑥			○				教育環境支援課	計画どおり実施	6月に実施した
11	だしで味わう和食の日【再】	11月に地元産、県内産の食材を積極的に取り入れ、だしを味わうことができるすまし汁等の献立を提供する。	①②⑥			○				教育環境支援課	計画どおり実施	毎年、統一献立、学校給食センター献立で実施100%
12	「あの魚屋さんがやってきた」料理体験教室	地域の鮮魚店等の従事者を講師に招き、県内の水産物に関する学習と水産物の調理実習を行う。	①②④			○				教育環境支援課 県学校給食会	計画どおり実施	1校
13	給食に活用した地場産品の紹介	給食に活用した地場産品に関する指導資料を作成し、給食放送等で児童生徒に啓発する。	①②⑥			○				教育環境支援課	計画どおり実施	給食に使用した地場産品に関する指導資料を作成し、給食放送等で児童生徒に啓発を行った
14	農業体験学習推進事業	農業（酪農）体験学習を実施する。	②			○				農林水産課	計画どおり実施	16校、児童：979名
15	学校給食用食材生産支援事業	農業者が取り組む学校給食用食材の生産経費に対する助成を実施する。	②⑥			○				農林水産課	計画どおり実施	58千円
16	有機市民農園管理運営事業	有機市民農園を通じて食の安全や環境保全への取組について関心をもっていただく。	①			○	○	○	○	農林水産課	計画どおり実施	48区画
17	水産業技術改良普及事業（漁業体験学習）	魚食普及推進事業に取り組む高知地区漁業改良協議会に対して助成を実施する。	①			○	○	○	○	農林水産課	変更して実施	12千円
18	食をテーマに含むイベント事業への補助	おきゃくや皿鉢料理などをテーマとしたイベントへの開催補助を行い、イベントを通じて高知の食の豊かさをPRする。	①②④		○	○	○	○	○	観光振興課	変更して実施	土佐の豊穰祭（高知市会場）・土佐の「おきゃく」に対する高知市観光振興事業補助金：開催及び感染症拡大防止策に対し補助金額の上乗せを行った
19	観光客を対象としたまち歩きガイド事業	「龍馬の生まれたまち歩き～土佐っ歩～」における「鰹の薫焼きたたきコース」で、参加者に鰹の薫焼きたたきを体験していただく。	①③		○	○	○	○	○	観光振興課	変更して実施	・令和2年4月10日（金）～5月31日（日）の52日間は感染症拡大防止策のため一時休業 ・鰹の薫焼きたたきコース参加者数：10人（～令和3年3月末）
20	街路市活性化推進事業	地元客向けリーフレット等を作成し、配布する。	①				○	○	○	産業政策課	中止	新型コロナウイルス感染症拡大により実施せず
21	街路市活性化構想推進事業	食を通じた飲食店との連携事業を実施する。	①				○	○	○	産業政策課	中止	新型コロナウイルス感染症拡大により実施せず
22	街路市活性化構想推進事業	小学校の授業や教材を通じて、街路市文化を伝承する。	②			○				産業政策課	中止	新型コロナウイルス感染症拡大により、来市した小中学校へのミニ講義は実施せず
23	街路市活性化構想推進事業	高知商業高校や高知大学等の日曜市での活動への協力等を実施する。	③			○				産業政策課	変更して実施	高知商業高校販売体験（出店者店舗での販売体験は中止）：出店9回 高知県立農業大学校：出店8回
24	ヘルスマイトによる郷土料理講習会等への協力	学校における皿鉢給食や家庭科授業に協力し、郷土料理の作り方等を伝える。	③			○				健康増進課 市食生活改善推進協議会	計画どおり実施	開催数：2回、参加者数：176人

11

③農林漁業への理解を深めるための取組（第3次高知市食育推進計画 P21）

関連する目標（指標）		現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）	
①	栽培活動を含む農林漁業体験活動に取り組む 保育所・幼稚園・認定こども園・学校の割合	保育所	93.1%	98%
		幼稚園	100%	100%
		認定こども園	87.0%	92%
		小学校	82.9%	92%
②	高知の食を豊かだと思ふ市民の割合	20～70歳代	83.9%	93%

＜今後の方向性＞

- ・農林漁業体験学習の取組を支援します。
- ・学童農園の取組を支援します。
- ・イベントや体験学習を通じて、生産者と消費者の交流を促す取組を支援します。
- ・栽培活動を通じ、農作物への興味や関心を育てます。

取組名	内容	関連する 目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	令和2年度 実施状況	令和2年度実績
			妊娠期 (胎児)	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期			
1	保育所における栽培活動	①		○					保育幼稚園課	変更して実施	日々の保育で実施
2	クッキング保育			○					保育幼稚園課	変更して実施	市立保育所・幼稚園：19園，延べ44回
3	小中学校食育・地場産品活用推進事業（体験学習）【再】	①			○				教育環境支援課	計画どおり実施	19校，25回
4	収穫体験事業	①			○				教育環境支援課 市学校給食会	計画どおり実施	小学校2校
5	「あの魚屋さんがやってきた」料理体験教室【再】	①②			○				教育環境支援課 県学校給食会	計画どおり実施	小学校1校
6	学校における食に関する指導の推進【再】	①②			○				教育環境支援課	計画どおり実施	小学校：100%，中学校：100%
7	農業体験学習推進事業【再】	①			○				農林水産課	計画どおり実施	16校，児童：979名
8	学校給食用食材生産支援事業【再】	②			○				農林水産課	計画どおり実施	58千円
9	有機市民農園管理運営事業【再】	①②			○	○	○	○	農林水産課	計画どおり実施	48区画
10	水産業技術改良普及事業（漁業体験学習）【再】	①②			○	○	○	○	農林水産課	変更して実施	12千円

④人の輪をつなげるための取組（第3次高知市食育推進計画 P22）

関連する目標（指標）		現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
①	「食育」の取組をしている市民の割合	20～70歳代 98.1%	100%
②	高知ならではの料理や食材、食べ方などを、次世代に伝えていくことを大切だと思う市民の割合	20～70歳代 84.1%	90%
③	地域の人や家族と高知の食を楽しむ市民の割合	小学生 52.2%	62%
		中学生 49.2%	60%
		20～70歳代 50.1%	60%
④	高知市食育推進計画に基づき、連携・協働して食育活動に取り組む団体等の数	「こうちし食育やるぞねっと」登録団体数 10団体	15団体

＜今後の方向性＞

- ・こうちし食育やるぞねっとによる連携・協働の活性化をすすめます。
- ・地域の伝統行事など、地域文化に触れる体験や学習などの事業を企画検討します。
- ・コミュニケーションや豊かな食体験にもつながる共食の機会の仕組みづくりをすすめます。

取組名	内容	関連する目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	令和2年度 実施状況	令和2年度実績
			妊娠期 （胎児）	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年 期	成人 期	高齢 期			
1	こうちし食育やるぞねっとによるネットワークの構築	④	○	○	○	○	○	○	市食育推進委員会	変更して実施	登録団体数：11団体（1団体増） 情報交換会：新型コロナウイルス感染拡大による影響により、開催を取りやめた
2	食育だより「わたしから始まる高知の食育」による情報発信	④	○	○	○	○	○	○	市食育推進委員会	計画どおり実施	Vol.97～Vol.108発行 6月からは、高知市役所食堂における掲示を開始。
3	ふれあい給食事業	③			○	○	○	○	教育環境支援課 市学校給食会	中止	
4	食育推進支援事業（食事提供活動支援事業）	①④			○				教育環境支援課 県教育委員会	変更して実施	小学校1校（2校の予定だったが、1校実施できず）
5	市民学校・成人講座・市民講座	③				○	○	○	生涯学習課	中止	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、飲食を伴う講座は実施を見合わせた。
6	世代間交流ふれあい事業	②③			○	○	○	○	生涯学習課	中止	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、飲食を伴う講座は実施を見合わせた。
7	地域での食を通じたイベントの開催				○	○	○	○	地域コミュニティ推進課 地域内連携協議会等	中止	地域が主体となって地域コミュニティ推進等に取り組む活動のうち、食に関するもの。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。
8	地域での食の集いの場における世代間交流の推進				○				地域コミュニティ推進課 地域内連携協議会等	変更して実施	地域が主体となって地域コミュニティ推進等に取り組む活動のうち、食に関するもの。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染対策を徹底した上で実施している地域あり。
9	ヘルスマイト育成・養成事業	①③				○	○	○	健康増進課	養成中止。育成は変更して実施	ヘルスマイト会員数：121人（令和2年度末）
10	口からはじめる食育推進事業	①③			○				健康増進課 教育環境支援課 高知学園短期大学	中止	高知学園短大学生による指導は中止
11	第3次高知市食育推進計画の周知	④							健康増進課 市食育推進委員会	計画どおり実施	○市ホームページによる情報発信 ○高知市役所食堂における啓発 ○食育実践発表会における啓発 ○啓発媒体の作成（ホームページでも公開） ・チラシ「災害への備え～いざという時のために～」 ・チラシ「パッキングクッキング」 ・レシピ「レンジで簡単1週間朝食スープメニュー」
12	関係企業との連携・協働による取組								健康増進課 市食育推進委員会	計画どおり実施	○高知市役所食堂との連携・協働により、市民（来店者）の食育に対する関心を高めることを目的に、店舗内において、食育だよりの掲示と、第3次高知市食育推進計画に基づいた情報発信・啓発活動を行った。 ○ファミリーマートとの連携協定により、6月の食育月間に、市内店舗にて食育に関するポスター掲示を依頼。 テーマ：主食・主菜・副菜を組み合わせるバランスよく食べよう～コンビニ食を利用して～

令和3年度 主要取組状況



＜今後の方向性＞  
 ・朝食の大切さの啓発を行います。  
 ・栄養バランスの基本である「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事」の啓発を行います。  
 ・共食の大切さの啓発を行うとともに、共食の機会をつくります。  
 ・ライフステージに応じた啓発を行います。特に、若い世代（20～30歳代）を重点に取り組みます。  
 ・ライフスタイルに配慮した啓発を行います。

(1)健康なこころと身体のための食育

①基本的な食習慣を身につけるための取組

取組名	内容	所管課 関係団体	令和2年度の実績	方向性	令和3年度
					取組状況 取組方法等
1 幼児健診での普及啓発	幼児健診会場で、早寝早起き朝ごはんの大切さをパネルやリーフレットを用いて周知する。	母子保健課	1.6 児健診：37回（2,059人受診） 3歳児健診：38回（2,165人受診）	継続	新型コロナウイルス感染症のため9月は中止。
2 妊産婦子育て相談はぐくみ（育児相談）	妊産婦、子どもに関する個別相談に対応する。	母子保健課	【令和2年度取組名：子育てひろば（育児相談）】 子育てひろば：21回、育児相談：155回	変更	妊産婦子育て相談はぐくみと名称変更し、子育て世代包括支援センターで開催。 新型コロナウイルス感染症のため5～10月にかけて一部中止した。
3 母子手帳交付時面接	母子手帳窓口交付時に、食生活について聞き取り、必要時、栄養士相談につなげる。	母子保健課	窓口面接率：58.8%	継続	
4 離乳食教室	初めての食べ物との出会いとなる離乳食を通して、口の発達に応じた食べ方や、段階に応じた離乳食の試食（保護者）をすることによって、食生活の大切さを理解する。	母子保健課	総合あんしんセンター：9回 保健福祉センター：3回 東部健康福祉センター：2回	継続	新型コロナウイルス感染症のため6, 8, 9, 10月は中止。
5 食に関する指導計画に沿った食育活動の実施	食に関する指導計画を作成し、実践する。	保育幼稚園課	保育所：100%	継続	
6 保護者への啓発	園だより、給食だより、ほけんだより等を通じて「朝食を食べること」の大切さを啓発する。	保育幼稚園課	食育メモ4月号	継続	
7 イベントでの保育所給食の紹介	食育実践発表会等で、保育所の取組を通じ、共食の大切さ等について啓発する。	保育幼稚園課	食育実践発表会に展示コーナーとして参加	継続 (条件付き)	新型コロナウイルス感染状況により、体験コーナーの実施は検討する。
8 学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導	児童生徒への食に関する指導やPTA対象の試食会の機会を通して、栄養バランスのとれた望ましい食事について啓発する。	教育政策課	給食回数：小学校211回、中学校205回 給食試食会：8校/127人参加	継続	
9 小中学校食育・地場産品活用推進事業（体験学習）	地域や関係団体等と連携し、食育体験学習を行い、食べ物や生産等にかかわる人々への感謝の心を育てることや、体験を通して地域の産業の特色や食文化について学ぶ。	教育政策課	19校、25回	継続	24校、38回（うち、実施済23回、実施予定11回、中止4回）
10 学校における食に関する指導の推進	保健体育、家庭科、生活科、総合的な学習の時間、特別活動の時間等を活用し、食に関する指導を推進する。	教育政策課 学校教育課	小学校：100%、中学校：100%	継続 継続	各教科と連携を図り、食に関する指導を推進していく。 学校教育活動全体を通じ、食に関する目標や具体的な取組の共通理解、連携・協同による指導体制の充実を図る。栄養教諭を中心に食に関する指導の時間を確保する。
11 保健だより、給食だより等による啓発	保健だより、給食だより等を通じた、児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。	教育政策課 学校教育課	月1～2回保健だより、給食だより等を配布し、啓発を行った	継続 継続	月1～2回給食だより等の配布。 食と健康に関する内容を季節や行事など時期を捉えて、児童生徒や保護者へ発信していく。
12 9年間の食に関する指導案の作成	小学1年生から中学3年生までの食に関する指導の学習指導案を作成し、学校で活用する。	教育政策課 学校教育課	指導案全学年分完成	継続 継続	完成した指導案をもとに授業を行い、改善等を行っていく。 学習指導要領に沿った指導案で、発達段階に合わせて活用する。
13 食育実践発表会	全国学校給食週間にあわせ、高知市立学校における食育や、学校給食について紹介するイベントを開催し、市民・学校・家庭・地域への啓発を行う。	教育政策課	令和3年1月23日(土)～24日(日) オーテピア、入場者数：698人	継続	令和4年1月15日(土)～16日(日) オーテピア
14 だしで味わう和食の日	11月に地元産、県内産の食材を積極的に取り入れ、だしを味わうことができるすまし汁等の献立を提供する。	教育政策課	毎年、統一献立、学校給食センター献立で実施100%	継続	11月に実施予定。
15 冬の親子料理教室	小学4年生児童とその保護者を対象に、学校給食で人気の高い献立を作る。	教育政策課	中止	継続	中止
16 食育推進支援事業（食事提供活動支援事業）	小中学校において、朝食提供を行うボランティアに対し、食材等の支援を行う。	教育政策課 県教育委員会	小学校1校	継続	小学校1校
17 健康講座（出前講座）	広聴広報課発信の「あなたに届け隊出前講座」において、申込団体に健康教育を実施する。	健康増進課	開催数：34回/参加者数：511人	継続	申込団体に実施する。栄養バランスのとれた食事と合わせ高血圧の健康影響・減塩の重要性について啓発する。
18 口からはじめる食育推進事業	小学校での歯科保健指導の実施前後に「食と生活のアンケート」を実施し、アンケートにて朝食の摂取状況を確認する。	健康増進課	中止	継続	高知学園短大学生指導を講義形式で行うため、例年同様指導の実施前後にアンケートを実施し、朝食の摂取状況について確認する。
19 ヘルスメイトによる啓発活動	本市が養成している食生活改善推進員（ヘルスマイト）が実施する講習会において「主食・主菜・副菜をそろえて食べること」の大切さを啓発する。	健康増進課 市食生活改善推進協議会	開催数：12回/参加者数：467人	継続 (条件付き)	大人数を集める講習会や調理実習に代わり、家庭での実践を促すため、訪問によるレシピと食材サンプルの配布とあわせて啓発を行う。また、イベントや健診の機会にもチラシやフードモデルでの啓発を行う。
20 ヘルスメイトによる啓発活動	ヘルスマイトが実施する講習会において「朝食を食べること」の大切さを啓発する。	健康増進課 市食生活改善推進協議会	開催数：9回/参加者数：423人	継続 (条件付き)	大人数を集める講習会や調理実習に代わり、家庭での実践を促すため、訪問によるレシピと食材サンプルの配布とあわせて啓発を行う。また、イベントや健診の機会にもチラシやフードモデルでの啓発を行う。
21 ヘルスメイトによる啓発活動	健康増進課実施の女性健診において、ヘルスマイトが若い世代の女性に対し、栄養バランス・朝食の大切さなどの啓発を行う。	健康増進課 市食生活改善推進協議会	開催数：4回/参加者数：176人	継続 (条件付き)	フードモデルを媒体とした体験型啓発は中止。チラシ等による啓発と、簡単レシピとサンプル調味料とをセットで配布し、家庭での実践を促す。 8月・9月は中止。11月・12月の2回予定



＜今後の方向性＞

- 健康づくりや生活習慣病の予防・疾病管理のために、減塩、適正飲酒について啓発を行います。
- バランスよく食べるために、主食・主菜・副菜の組み合わせや、野菜の摂取について啓発を行います。
- ゆっくりよくかんで食べることの効果について啓発を行います。
- 関係機関との協働により、健康づくりや生活習慣の改善に取り組める環境づくりを行います。

②生活習慣病を予防するための取組

取組名	内容	所管課 関係団体	令和2年度の実績	令和3年度の取組状況	
				方向性	取組方法等
1	パパママ教室	母子保健課	【令和2年度取組名：パパママひろば】 開催数：9回、190組参加。 新型コロナウイルス感染対策の為、SAT システムの利用を中止したが個別対応した。	変更	パパママ教室と名称変更。妊婦とその家族に妊娠期やその後の食生活の大切さを伝え、食事を見直す機会としてもらう。個別の食事指導は実施せず、個別相談は妊産婦子育て相談はぐくみにつなげる。ただし、新型コロナウイルス感染症のため5～10月にかけ一部中止した。
2	学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導の推進【再】	教育政策課	給食回数：小学校211回、中学校205回 給食試食会：8校/127人参加	継続	
3	学校における食に関する指導の推進【再】	教育政策課 ----- 学校教育課	小学校：100%、中学校：100%	継続 ----- 継続	各教科と連携を図り、食に関する指導を推進していく。 ----- より良い生活習慣のために「食」を通して、自分ができる健康教育について、実践する力を育てる。
4	保健だより、給食だより等による啓発【再】	教育政策課 ----- 学校教育課	月1～2回保健だより、給食だより等を配布し、啓発を行った	継続 ----- 継続	月1～2回給食だより等の配布。 ----- 食と健康に関する内容を季節や行事など時期を捉えて、児童生徒や保護者へ発信していく。
5	9年間の食に関する指導案の作成【再】	教育政策課 ----- 学校教育課	指導案全学年分完成	継続 ----- 継続	完成した指導案をもとに授業を行い、改善等を行っていく。 ----- 学習指導要領に沿った指導案で、発達段階に合わせて活用する。
6	健康講座（出前講座）	健康増進課	開催数：34回/参加者数：511人	継続	申込団体に実施する。栄養バランスのとれた食事と合わせ高血圧の健康影響・減塩の重要性について啓発する。
7	健康相談（出張相談）	健康増進課	開催数：9回/参加者数：57人	継続	いきいき健康チャレンジ協力団体を中心に実施予定。対面での実施ができない場合、フードモデルやチラシ等の活用やパネルの掲示等啓発方法を工夫する。
8	女性健診結果説明会	健康増進課	開催数：3回/参加者数：22人	継続	減塩タペストリーやフードモデル・チラシの活用し啓発する。また塩分味覚域チェックを実施する。
9	いきいき健康チャレンジ関連イベント（スタートイベント・応援講座・結果報告会）	健康増進課	中止	継続	応援講座：令和3年7月25日 高知県栄養士会と連携してオーテピアで実施した。 結果報告会 令和4年2月10日 関係団体と連携して講座・啓発を中心に実施する。
10	生活習慣病予防に関する協議会	健康増進課	協議会は1回実施。新しい生活様式の中での健康づくり活動について協議した。	継続	5月と12月に2回開催予定だったが、5月の開催が中止とし、11月に1回の開催と変更した。高血圧対策として減塩の取組や啓発を協議内容として設定する。
11	ヘルスメイトによる啓発活動【再】	健康増進課 市食生活改善推進協議会	開催数：12回/参加者数：467人	継続 (条件付き)	大人数を集める講習会や調理実習に代わり、家庭での実践を促すため、訪問によるレシピと食材サンプルの配布とあわせて啓発を行う。また、イベントや健診の機会にもチラシやフードモデルでの啓発を行う。
12	ヘルスメイトによる野菜料理レシピの考案および啓発活動	健康増進課 市食生活改善推進協議会	開催数：12回/参加者数：560人	継続 (条件付き)	イベントや健診の機会にチラシやレシピ、フードモデルで啓発を行う。
13	ヘルスメイトによる啓発活動	健康増進課 市食生活改善推進協議会	開催数：15回/参加者数：380人	継続 (条件付き)	朝食・バランス・低栄養予防を主目的とする講習会レシピは元来減塩であり、レシピ配布時に正確な計量の啓発を継続する。イベントや健診の機会に天然だしのおいしさから薄味を意識づける取組も継続。
14	ヘルスメイトの料理恋活	健康増進課 市食生活改善推進協議会	中止	中止	試食を含む調理実習を一緒にすることに意義がある取組のため、今年度中の実施は見送る。
15	特定健康診査・特定保健指導	保険医療課	<令和元年度実績> ※令和元年度法定報告値より 特定健康診査受診率：31.5% 特定保健指導実施率：26.1%	継続	特定健診受診券を6月に発送
16 新	高知市国保若年者健康診査・保健指導	保険医療課		新規	令和4年2月に実施予定





＜今後の方向性＞

- ・「低栄養」について、知識や理解の普及啓発を行います。
- ・若い女性の栄養状態が、次世代への健康につながることの啓発を行います。
- ・食の機会を通じた集いの場づくりを推進します。

③低栄養を予防するための取組

取組名	内容	所管課 関係団体	令和2年度の実績	令和3年度取組状況	
				方向性	取組方法等
1 パパママ教室【再】	食生活バランスチェックを行い、毎日の食事を見直してもらう。	母子保健課	【令和2年度取組名：パパママひろば】 開催数：9回、190組参加。 新型コロナウイルス感染対策の為、SAT システムの利用を中止したが個別対応した。	変更	パパママ教室と名称変更。妊婦とその家族に妊娠期やその後に関わる食生活の大切さを伝え、食事を見直す機会としてもらう。個別の食事指導は実施せず、個別相談は妊産婦子育て相談はぐみにつなげる。ただし、新型コロナウイルス感染症のため5～10月にかけて一部中止した。
2 中学生に対する食に関する指導の推進	保健体育、家庭科、生活科、総合的な学習の時間、特別活動の時間等を活用し、食に関する指導を推進する。	教育政策課 ----- 学校教育課	中学校：100%	継続 ----- 継続	各教科と連携を図り、食に関する指導を推進していく。 食に関する指導の学習指導案を学年段階別に作成する。給食時間の指導、教科等の指導、個別的な相談指導に体系化して活用する。
3 学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導の推進【再】	児童生徒への食に関する指導やPTA対象の試食会の機会を通して、栄養バランスのとれた望ましい食事について啓発する。	教育政策課	給食回数：小学校211回、中学校205回 給食試食会：8校/127人参加	継続	
4 保健だより、給食だより等による啓発【再】	保健だより、給食だより等を通じた、児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。	教育政策課 ----- 学校教育課	月1～2回保健だより、給食だより等を配布し、啓発を行った	継続 ----- 継続	月1～2回給食だより等の配布。 食と健康に関する内容を季節や行事など時期を捉えて、児童生徒や保護者へ発信していく。
5 健康講座 いきいき百歳体操サポーター養成	高齢期における低栄養予防の意識づくりなど、介護予防事業を展開する。	高齢者支援課	地域の健康講座3回/35人 サポーター養成3回/48人	継続 (条件付き)	高知県新型コロナウイルス感染症対応の目安の特別警戒が解除されたことから、10月より活動再開。 健康講座の実績 13回/247人。(11月1日現在) サポーター育成教室は実施回数を3回⇒2回に実施回数を減らし11月から実施予定。
6 低栄養予防プログラム	高齢期における低栄養予防の意識づくり、低栄養にならない食習慣の獲得。	高齢者支援課	いきいき百歳体操の2会場(4回コース/会場)で試行的に実施 開催会場：2会場/参加者数：46人	継続 (条件付き)	高知県新型コロナウイルス感染症対応の目安の特別警戒が解除されたことから、11月より活動再開予定。 年度内いきいき百歳体操の13会場(4回コース/会場)で計画中。
7 健康講座(出前講座)【再】	広聴広報課発信の「あなたに届け隊出前講座」において、申込団体に健康教育を実施する。	健康増進課	開催数：34回/参加者数：511人	継続	申込団体に実施する。栄養バランスのとれた食事と合わせ高血圧の健康影響・減塩の重要性について啓発する。
8 女性健診・結果説明会	健診や結果説明会の際に、貧血予防の啓発や保健指導を実施する。	健康増進課	開催数：3回/参加者数：22人	継続	減塩タペストリーやフードモデル・チラシの活用し啓発する。塩分味覚域チェックを実施する。
9 ヘルスメイトによる啓発活動	ヘルスメイトが実施する講習会において、「低栄養予防」の啓発を行う。	健康増進課 市食生活改善推進協議会	開催数：1回/参加者数：23人	継続 (条件付き)	大人数を集める講習会や調理実習に代わり、家庭での実践を促すため、訪問によるレシピと食材サンプルの配布とあわせて啓発を行う。また、イベントや健診の機会にもチラシやフードモデルでの啓発を行う。
10 ヘルスメイトによる啓発活動【再】	健康増進課実施の女性健診において、ヘルスメイトが若い世代の女性に対し、栄養バランス・朝食の大切さなどの啓発を行う。	健康増進課 市食生活改善推進協議会	開催数：4回/参加者数：176人	継続 (条件付き)	フードモデルを媒体とした体験型啓発は中止。チラシ等による啓発と、簡単レシピとサンプル調味料とをセットで配布し、家庭での実践を促す。 8月・9月は中止。11月・12月の2回予定



<今後の方向性>

- ・子どもの口の発達に応じた食べ方の啓発を行います。
- ・口の機能や口呼吸の改善のために口の体操を普及します。特に、幼児期・学童期を重点に取り組みます。
- ・しっかりよくかんで食べることが歯の健康や生活習慣病予防と関係することの啓発を行います。
- ・「かかりつけ歯科医」をもち、口の健康管理をすることを継続して啓発します。
- ・ライフステージに応じた啓発を行います。

④歯と口の健康のための取組

取組名	内容	所管課 関係団体	令和2年度の実績	令和3年度取組状況	
				方向性	取組方法等
1 パパママ教室	細菌カウンタ（口腔内細菌数チェック）にて、口腔状況を確認する。	母子保健課	【令和2年度取組名：パパママひろば】 お口の健康チェック票を活用した保健指導を実施 3回：25組	変更	パパママ教室と名称及び実施内容が変更になったため、個別の歯科保健指導は実施せず、全体の講義の中で啓発する。 ただし、新型コロナウイルス感染症のため5～10月にかけて一部中止した。
2 離乳食教室や育児講座での普及啓発	口腔機能の発達に合わせた離乳食について説明する。 離乳食教室において、細菌カウンタ（口腔内細菌数チェック）にて、保護者の口腔状況を確認する。	母子保健課	開催数：12回 細菌カウンタは中止し、講義内容に保護者の口の健康についての内容を追加	継続 (条件付き)	昨年度同様、細菌カウンタは中止し、講義の中で保護者の口の健康についての啓発及び口の健康チェック票を配布する。
3 幼児健診での普及啓発	歯磨き、仕上げ磨き、フッ化物活用などの啓発を行う。 子どもの口の発達に合わせた食べ方の啓発を行う。	母子保健課	1.6児歯科健診：38回、3歳児歯科健診：39回 (歯科のみ中止になった回の未受診者を対象に単独で2回ずつ健診を実施)	継続	
4 子育て支援センターでの育児講座	歯の健康をテーマとした健康講座を実施する。 子どもの口の発達とむし歯予防についての啓発を行う。	母子保健課	9か所（年度初めの方は延期し7月より実施）	継続	子育て支援センター15か所中14か所より希望があり、子どもの口の発達とむし歯予防についての啓発を行う。
5 保護者への啓発	園だより、給食だより、ほけんだより等を通じ、口の発達に応じた食事の提供や、よくかんで食べる等の啓発を行う。	保育幼稚園課	給食室だより5・6・10・3月号 ほけんだより6月号	継続	給食室だより5・7・9・10月号 食育メモ6・11月号月 ほけんだより6・8・11月号
6 発達に応じた給食の提供	口の発達段階に応じた給食や調理形態に配慮した給食の提供を行う。	保育幼稚園課	日々の給食で実施	継続	
7 歯科口腔健康指導 口からはじめる食育推進事業	高知学園短大の学生実習と連携し、小中学校において歯肉炎予防とかむことをテーマとした歯科健康教育を実施する。また、健康教育の前後に「食と生活のアンケート」を実施する。	学校教育課 健康増進課	高知学園短大学生による指導・アンケートは中止 小学校1校、中学校2校のみ高知学園短大大学教員による講話を実施	継続 (条件付き)	小学3、4年生と中学生を対象に、高知学園短大学生による講義形式での指導を実施した。(実習は中止) 健康教育前後に「食と生活のアンケート」を実施する。
8 授業等における歯の健康に関する指導	養護教諭、担任、保健体育教諭による指導を実施する。	学校教育課	高知市立学校全校で実施	継続	歯・口の健康づくりについて歯みがき指導、間食の取り方についても実践的な指導を行う。
9 かみかみ献立	6、10月にかみごたえのある食材を多く取り入れた献立を提供する。	教育政策課	高知市立学校全校で実施	継続	6、11月にかみごたえのある食材を多く使用した献立を実施。(11月は実施予定)
10 保健だより、食育だより等による啓発	保健だより、食育だより、給食だより等を通じた、児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。	教育政策課 学校教育課	高知市立学校全校で実施	継続 継続	かみごたえのある食材や献立の紹介等を行う。 健康診断や歯と口の健康週間などの行事の機会に、歯・口の健康づくりの意義の啓発や意識を高める活動を実施する。
11 かみかみ百歳体操の普及啓発	住民主体の介護予防活動の支援において、口腔機能向上のためのかみかみ百歳体操の普及啓発と実施支援を行う。支援の中で、「かかりつけ歯科医」をもつことについても啓発する。	健康増進課 高齢者支援課	支援回数：3回、健康講座：12回	継続 (条件付き)	いきいき百歳体操会場を中心に普及啓発実施。 高知県新型コロナウイルス感染症対応の目安の特別警戒が解除されたことから、10月より活動再開。 支援回数実績7回、健康講座実績5回。(11月1日現在)
12 放課後児童クラブでの健康講座	夏休み期間中の児童クラブで「口の健康とかむこと」について健康講座を開催する。	健康増進課	中止	継続 (条件付き)	新型コロナウイルス感染予防に配慮し夏休み期間中に実施したが、感染拡大により8/18以降は中止とした。
13 出前講座	広聴広報課発信の「あなたに届け隊出前講座」において、「歯周病予防」をテーマに申込団体に健康教育を実施する。	健康増進課	開催数：2回、参加者数：24人 *2回中止	変更	「歯周病予防」のみ実施していたが、「オーラルフレイル予防」についても追加。申込団体に健康教育を実施する。
14 歯っぴいスマイルフェア	歯と口の健康週間における歯科啓発イベントを開催する。 (主催：高知市歯科医師会、共催：高知市)	健康増進課 市歯科医師会	中止	中止	新型コロナウイルス感染状況により延期を検討していたがイベントの開催は中止になった。
15 成人歯周病健診事業	個別歯科医療機関における歯周病検診を実施する。	健康増進課	4月、5月は受診票の発行は中止し、6月より再開 受診者数：422人（令和3年2月分まで）	継続	4月に対象者に受診勧奨ハガキを送付。 申込み者に受診票を送付
16 女性健診における歯科健診	子宮頸がん検診と内科健診とセットで歯周病検診と口腔衛生指導を実施する。	健康増進課	2回中止 4回実施 受診者数：173人	変更	実施回数を6回から4回に変更。
17 若い世代・働き世代への保健指導	離乳食教室（母子保健課事業）参加者やイオンモール高知での特定健診対象者に対して、歯科衛生士による個別指導を実施する。 また、協会けんぽ主催の職場の健康づくり応援講座での歯科衛生士による個別指導を実施する。	健康増進課	離乳食教室の個別指導は中止 集団指導：138組 協会けんぽ講座、特定健診中止	変更	保険医療課主催の特定健診結果説明会で、集団での健康教育と個別指導を実施する。また、協会けんぽが実施する特定健診（保健福祉センター）で、歯科個別指導を実施予定。
18 いきいき健康チャレンジと連携した啓発・保健指導	スタートイベントで、全身の健康と歯周病について講話を実施する。 チャレンジ記録ノートに、歯科健診・受診のチェック項目やかむことについての啓発、応援講座での個別指導、量販店等での普及啓発を実施する。	健康増進課	スタートイベント中止 歯科健診受診者数(チャレンジノート回答N=1064) チャレンジ前：74.3%、チャレンジ後：79.9% 応援講座中止	継続 (条件付き)	スタートイベントは中止。チャレンジ記録ノートに、歯科健診・受診のチェック項目やかむことについての啓発、量販店等での普及啓発を実施する。



＜今後の方向性＞

- ・手洗いの大切さの啓発を行います。
- ・食中毒予防の三原則の啓発を行います。
- ・子どもの頃から生活における手洗い等の衛生習慣を意識づけます。
- ・鶏肉の生食の危険性の普及啓発を継続して行います。
- ・焼肉の際のトングと箸の使い分けや加熱調理の徹底の普及啓発を継続して行います。
- ・カキなどの二枚貝の生食の危険性の普及啓発を行います。

⑤安全な食生活を送るための取組

取組名	内容	所管課 関係団体	令和2年度の実績	令和3年度の取組状況	
				方向性	取組方法等
1 食事前等の手洗いについて声かけ	子どもの頃から手洗い等の衛生習慣を意識づける。	保育幼稚園課	日々の保育で実施	継続	
2 保護者への啓発活動	園だより、給食だより、ほけんだより等を通じ、衛生習慣についての啓発活動を行う。	保育幼稚園課	給食室だより7・12月号、ほけんだより1月号にて手洗い等衛生習慣について啓発	継続	食育メモ7・8月号 給食室だより5・7月号
3 学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導	給食準備における手洗い、身支度等に関する指導を通して、衛生的な給食実施に取り組む。	教育政策課	給食準備における手洗い、身支度等に関する指導を通して、衛生的な給食実施に取り組んだ	継続	
4 保健だより、給食だより等による啓発	保健だより、給食だより等を通じた、児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。	教育政策課 学校教育課	月1～2回保健だより、給食だより等を配布し、啓発を行った	継続 継続	月1～2回給食だより等の配布 食と健康に関する内容を季節や行事など時期を捉えて、児童生徒や保護者へ発信していく。
5 広報「あかるいまち」やホームページによる広報	広報「あかるいまち」やホームページを活用し、広く市民に食の安全に関する情報を発信する。	生活食品課	あかるいまち 8月：テイクアウトした食品等は早めに食べきりましょう！ 1月：防ごうノロウイルス！	継続	あかるいまち 5月：全ての食品を取り扱う方は原則手続きが必要です 8月：食品衛生月間 1月：掲載予定
6 消費者を対象とした食品衛生講習会の開催	広聴広報課発信の「あなたに届け隊出前講座」や、児童とその保護者を対象とする食品衛生教室等で、自らを守る食中毒予防に関する正しい知識について普及啓発する。 ＜健康講座（出前講座）、親子食品衛生教室＞	生活食品課	中止	継続	健康講座：受付中 親子食品衛生教室：中止
7 事業者を対象とした食品衛生講習会の開催	事業者を対象とする各種講習会等において、食中毒予防に関する正しい知識等について普及啓発する。 ＜営業許可証交付講習会、食品衛生責任者養成講習会、事業者・給食関係者等講習会、食品関連事業者の監視指導＞	生活食品課	営業許可証交付講習会：34回／1,356名 食品衛生責任者養成講習会：11回／624名 事業者・給食関係者等講習会：53回／1,874名 食品関連事業者の監視指導：4,780件	継続	営業許可証交付講習会：24回（予定） 食品衛生責任者養成講習会：12回 食品衛生責任者実務講習会：3回 事業者・給食関係者等講習会 食品関連事業者の監視指導
8 食の安全に関するリスクコミュニケーションの開催	消費者・事業者・行政が食の安全に関する正確な情報を共有する機会をもつことで、様々な立場でそれぞれ主体的に食の安全への関わりが持てるような正確な情報の共通認識を目指す。	生活食品課	中止	検討中	新型コロナウイルス感染状況を考慮しながら、事業の実施・中止の判断を行う。



＜今後の方向性＞

- ・備蓄の必要性について、啓発を行います。
- ・飲料だけでなく主食・副食など備えが充実するよう、備蓄食の内容について、啓発を行います。
- ・子どもの頃から「災害に備える」知識や理解を深めるための啓発を行います。

⑥災害に備えるための取組

取組名		内容	所管課 関係団体	令和2年度の実績	令和3年度の取組状況	
					方向性	取組方法等
1	保育所等における備蓄食の確保	保育所で被災することを想定し、園児・職員の備蓄食の確保を行う。	保育幼稚園課	市立保育所26園、市立幼稚園1園に備蓄食品を納入	継続	
2	保育所給食での備蓄食の提供	備蓄食を給食として提供・喫食することにより、災害時に備えた取組を行う。	保育幼稚園課	上記の施設で賞味期限の入れ替えの際に給食として提供し、実際に食べる経験をした	継続	
3	防災給食の実施	9月に1回実施、災害時の食を通し、災害に備えようとする意識を高める機会とする。	教育政策課	小学校37校、中学校3校、義務教育学校1校で実施	継続	小学校39校、中学校4校、義務教育学校2校、幼稚園1園、特別支援学校1校で実施。
4	学校における食に関する指導の推進	保健体育、家庭科、生活科、総合的な学習の時間、特別活動の時間等を活用し、食に関する指導を推進する。	教育政策課 学校教育課	小学校：100%、中学校：100%	継続	食に関する指導の学習指導案を学年段階別に作成する。給食時間の指導、教科等の指導、個別的な相談指導に体系化して活用する。
5	保健だより、給食だより等による啓発【再】	保健だより、給食だより等を通じた、児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。	教育政策課 学校教育課	月1～2回保健だより、給食だより等を配布し、啓発を行った	継続 継続	月1～2回給食だより等の配布。 食と健康に関する内容を季節や行事など時期を捉えて、児童生徒や保護者へ発信していく。
6	健康講座（出前講座）	健康講座において、備蓄の必要性に関する内容を盛り込み、啓発を行う。	健康増進課	啓発回数：9回　チラシ配布人数：137人	継続	申込み団体に実施予定。備蓄の必要性の内容を盛り込み啓発する。またチラシを配置する。
7	健康相談（出張相談）	いきいき健康チャレンジPRイベント等、量販店に出向き相談を実施する際に、啓発・情報提供を実施する。	健康増進課	中止	継続	いきいき健康チャレンジPRイベント等、量販店に出向き相談を実施する際に、啓発・情報提供を実施する。
8	ヘルスメイトによる啓発活動	ヘルスメイトが実施する講習会において、備蓄の必要性に関する内容を盛り込み、啓発を行う。	健康増進課 市食生活改善推進協議会	中止	継続 (条件付き)	イベントや健診の機会にチラシ等での啓発を行う。
9 新	啓発活動	リーフレットの配布やフェイスブック、ラジオ等を通じて、災害時における備蓄の啓発を行う。	防災政策課		新規	備蓄啓発チラシを作成し、高知市総合防災訓練等の機会を通じて、市民へ配布。また、フェイスブック、ラジオ等を通じて備蓄の啓発を行う。
10	自主防災組織による炊き出し訓練の実施	発災時、ありあわせの食材を用いて食事を作り、その手順を共有するための訓練を実施している。	地域防災推進課	実施団体数：19（新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見送った団体が多くなっているもの。）	継続 (条件付き)	感染予防対策を行った上で実施するよう自主防災組織へ啓発する。



＜今後の方向性＞  
 ・食品ロスの軽減に関する啓発活動を継続して行います。  
 ・食品リサイクルを推進します。

(2)豊かな食を実現するための食育

①環境を大切にするための取組

取組名	内容	所管課 関係団体	令和2年度の実績	令和3年度取組状況	
				方向性	取組方法等
1 園児や保護者への啓発	給食室だより等を通じ、園児や保護者に食べ残しや食品ロス削減について啓発を行う。	保育幼稚園課	給食室だより 8・10月号	継続	給食室だより 10月号を通じ、園児や保護者に食べ残しや食品ロス削減について啓発を行った
2 学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導	給食の残食量を毎食計量、記録する。給食の残食を少なくする取組を行う（給食委員会等）。	教育政策課	給食の残食量を毎食計量、記録した。給食の残食を少なくする取組を行った（給食委員会等）	継続	
3 学校における食に関する指導の推進	保健体育、家庭科、生活科、総合的な学習の時間、特別活動の時間等を活用し、食に関する指導を推進する。	教育政策課 学校教育課	小学校：100%、中学校：100%	継続	食に関する指導の学習指導案を学年段階別に作成する。給食時間の指導、教科等の指導、個別的な相談指導に体系化して活用する。
4 保健だより、給食だより等による啓発【再】	保健だより、給食だより等を通じた、児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。	教育政策課 学校教育課	月1～2回保健だより、給食だより等を配布し、啓発を行った	継続 継続	月1～2回給食だより等の配布 食と健康に関する内容を季節や行事など時期を捉えて、児童生徒や保護者へ発信していく。
5 食べきり協力店登録制度	外出時の食べ残しの削減に積極的に取り組んでいただける市内の飲食店・宿泊施設等の店舗を「高知市食べきり協力店」として募集・登録し、市民に周知することで、食べ残しの削減に対する市民の意識の高揚を図るとともに、市民、事業所及び行政が一体となった食べきり運動の推進を図る。	新エネルギー・環境政策課	登録店舗数：16店舗 ※新型コロナウイルス感染症の影響につき、加入店舗増のための飲食店への訪問を自粛	継続	ホームページ等での協力店の周知及び登録店舗数の増加に努める。
6 忘年会・新年会はおいしく残さず食べきろう！全国共同キャンペーン	食品ロス削減に取り組む自治体間のネットワークである「全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会」の全国共同キャンペーンとして、30・10運動等、宴会時の食べ残しを減らすための周知・啓発を行う。	新エネルギー・環境政策課	チラシ配布数：約1,000枚 ※新型コロナウイルス感染症の影響により「忘年会・新年会」の文言を使用しないよう変更して周知・啓発	継続	庁内掲示等を活用し、本市職員に協力を呼びかけるとともに、商工会議所、青年会議所等を通じての周知啓発を行う。
7 環境学習	保育園等では、環境業務課職員による寸劇「環境選隊クリーンレンジャー」を通じ、親子でゴミの分別等を学んでもらう中で、好き嫌いや食べ残しをなくす必要性を説明する。また、小学校や大学等では、授業や講義の中で食品ロスの問題についての周知・啓発を行う。	新エネルギー・環境政策課 環境業務課	開催数：10回、参加者数：682人 ※新型コロナウイルス感染症により開催数大幅減	継続	新型コロナウイルスの感染状況を踏まえつつ、実施の可否を判断していくが、実施する場合においても感染症対策を徹底して実施する。
8 ごみ出前講座	町内会等からの依頼によるごみの出前講座で、食品ロスの問題についての周知・啓発を行う。	新エネルギー・環境政策課 環境業務課	開催数：3回、参加者数：34人 ※新型コロナウイルス感染症により開催数大幅減	継続	新型コロナウイルスの感染状況を踏まえつつ、実施の可否を判断していくが、実施する場合においても感染症対策を徹底して実施する。
9 食品ロスをテーマとしたイベントの実施	食品ロスの問題についてのイベントを実施し、周知・啓発を行う。	新エネルギー・環境政策課	本庁舎で「せんだんの木」とコラボして開催 令和2年10月19日（月）～30日（金）（土日除く）、展示観覧者数：370名	継続	地球温暖化対策として、あらゆる賢い選択を促す国民運動「COOL CHOICE」のイベントと併せて、食品ロス問題に関するパネルを展示し、周知・啓発を行う。 ・土佐の豊穰祭 10/23（土）・24（日） ・住まいるパーク 10/30（土）・31（日）



＜今後の方向性＞

- ・関係者と連携し、高知の食（食材・食文化）を伝承・継承します。
- ・食事の作法や日本ならではの食文化などを次世代へ伝承・継承します。
- ・地元客の街路市への呼び戻しと掘り起こしを行います。
- ・地産地消の推進のために直売所の活動を支援します。
- ・保育所や学校などでの地場産品の活用を推進します。
- ・給食に高知ならではの食材や郷土料理を取り入れ、子どもたちに高知の食のよさ、豊かさを伝えていきます。

②高知の食（食材・食文化）を大切にするための取組

取組名	内容	所管課 関係団体	令和2年度の実績	令和3年度取組状況	
				方向性	取組方法等
1 給食を媒体とした食育活動	行事食、高知ならではの料理や食材、地域食材を給食で提供する。	保育幼稚園課	日々の給食で実施	継続	
2 給食だより等での周知・啓発	保護者に行事食、高知ならではの料理や食材、地域食材やその調理方法等を紹介する。	保育幼稚園課	給食で取り入れながら食育メモにて周知 (行事食) 5・9・12・1・2・3月号 (旬食材) 5.6.7.8・10・11・12・1・2月号 (県産食材) 5・7・10・2月号	継続	給食で取り入れながら給食室だより等で周知 (行事食) 食育メモ5・9月号 給食室だより9月号 (旬食材・高知県産食材) 4.5.7.10月号 (旬食材) 給食室だより8月号
3 給食での地場産品の活用推進	保育所給食での地場産品の活用を推進する。	保育幼稚園課	【H30年度実績】市立保育所：47.2%	継続	
4 食育実践発表会【再】	全国学校給食週間にあわせ、高知市立学校における食育や、学校給食について紹介するイベントを開催し、市民・学校・家庭・地域への啓発を行う。	教育政策課	令和3年1月23日(土)～24日(日) オーテピア、入場者数：698人	継続	令和4年1月15日(土)～16日(日) オーテピア
5 夏休み親子料理教室	小学5年生児童とその保護者を対象に、高知の食べ物で皿鉢料理を作る。	教育政策課	中止	変更	親子料理教室は中止にしたが、皿鉢料理の作り方の動画をネット配信する。また、献立レシピを小学5,6年生に配布。
6 小中学校食育・地場産品活用推進事業(体験学習)【再】	地域や関係団体等と連携し、食育体験学習を行い、食べ物や生産等にかかわる人々への感謝の心を育てることや、体験を通して地域の産業の特色や食文化について学ぶ。	教育政策課	19校、25回	継続	24校、38回(うち、実施済23回、実施予定11回、中止4回)
7 小中学校食育・地場産品活用推進事業(皿鉢料理モデル校)	小学4年生を対象として、モデル校の指定を行い、皿鉢料理の授業と皿鉢給食を実施する。	教育政策課	中止	中止	
8 高知の食べものいっぱい入っちゅう日	毎月1回、地場産物活用割合50%以上(食材数ベース)を目指した献立を実施する。	教育政策課	69.4%(小中学校統一献立実施分)	継続	
9 自由献立の実施	学期に1回の自由献立の日を学校給食における「地産地消の日」として、収穫等の体験学習や教科のつながりをもった食材を取り入れることにより、学校の特色を活かした給食を実施する。	教育政策課	小学校実績 地産地消献立：92.3%、皿鉢献立：5.1%	継続	
10 高知家のカレー	毎年6月に地元産、県内産の食材を積極的に取り入れたカレーライス献立を提供する。	教育政策課	6月に実施した	継続	6月に実施した。
11 だしで味わう和食の日【再】	11月に地元産、県内産の食材を積極的に取り入れ、だしを味わうことができるすまし汁等の献立を提供する。	教育政策課	毎年、統一献立、学校給食センター献立で実施100%	継続	11月に実施予定。
12 「あの魚屋さんがやってきた」料理体験教室	地域の鮮魚店等の従事者を講師に招き、県内の水産物に関する学習と水産物の調理実習を行う。	教育政策課 県学校給食会	小学校1校	継続	小学校2校
13 給食に活用した地場産品の紹介	給食に使用した地場産品に関する指導資料を作成し、給食放送等で児童生徒に啓発する。	教育政策課	給食に使用した地場産品に関する指導資料を作成し、給食放送等で児童生徒に啓発を行った	継続	
14 農業体験学習推進事業	農業(酪農)体験学習を実施する。	農林水産課	16校、児童：979名	継続	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1校のみ実施。
15 学校給食用食材生産支援事業	農業者が取り組む学校給食用食材の生産経費に対する助成を実施する。	農林水産課	58千円	継続	引き続き取組を行っていく。
16 有機市民農園管理運営事業	有機市民農園を通じて食の安全や環境保全への取組について関心をもっていただく。	農林水産課	48区画	継続	現在全ての区画が活用されていることから、引き続き取組を行っていく。
17 水産業技術改良普及事業	魚食普及推進事業等に取り組む高知地区漁業改良協議会に対して助成を実施する。	農林水産課	12千円	中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は中止した。
18 食をテーマに含むイベント事業への補助	おきゃくや皿鉢料理などをテーマとしたイベントへの開催補助を行い、イベントを通じて高知の食の豊かさをPRする。	観光振興課	土佐の豊穰祭(高知市会場)・土佐の「おきゃく」に対する高知市観光振興事業補助金：開催及び感染症拡大防止策に対し補助金額の上乗せを行った	継続	土佐の豊穰祭(高知市会場)・土佐の「おきゃく」に対する開催補助を行う。
19 観光客を対象としたまち歩きガイド事業	「龍馬の生まれたまち歩き～土佐っ歩～」における「鯉の薫焼きたたきコース」で、参加者に鯉の薫焼きたたきを体験していただく。	観光振興課	・令和2年4月10日(金)～5月31日(日)の52日間は感染症拡大防止策のため一時休業 ・鯉の薫焼きたたきコース参加者数：10人(～令和3年3月末)	継続	受入れ先のスタッフの都合により休止中(令和3年7月14日～)
20 街路市活性化推進事業	地元客向けリーフレット等を作成し、配布する。	産業政策課	中止	継続	リーフレットを作成し官公庁施設に設置するとともに、日曜日やホテルなどで観光客の目にも留まるように設置し啓発する。
21 街路市活性化構想推進事業	食を通じた飲食店との連携事業を実施する。	産業政策課	中止	継続	商工振興課のTSUNAGUマーケットが月2回イベントスペースを活用するので、飲食店にも出店してもらう。
22 街路市活性化構想推進事業	小学校の授業や教材を通じて、街路市文化を伝承する。	産業政策課	中止	継続(条件付き)	新型コロナウイルス感染症の感染状況次第で開催。
23 街路市活性化構想推進事業	高知商業高校や高知大学等の日曜日での活動への協力等を実施する。	産業政策課	高知商業高校販売体験(出店者店舗での販売体験は中止)：出店9回 高知県立農業大学校：出店8回	継続	高知商業高校の販売体験や高知県農業大学校の生産物販売等への協力。
24 ヘルスメイトによる郷土料理講習会等への協力	学校における皿鉢給食や家庭科授業に協力し、郷土料理の作り方等を伝える。	健康増進課 市食生活改善推進協議会	開催数：2回、参加者数：176人	継続	学校の要請に応じて実施する。



<今後の方向性>

- ・農林漁業体験学習の取組を支援します。
- ・学童農園の取組を支援します。
- ・イベントや体験学習を通じて、生産者と消費者の交流を促す取組を支援します。
- ・栽培活動を通じ、農作物への興味や関心を育てます。

③農林漁業への理解を深めるための取組

取組名	内容	所管課 関係団体	令和2年度の実績	令和3年度の取組状況	
				方向性	取組方法等
1 保育所における栽培活動	保育所での栽培活動を通じ、農作物への興味や関心を育てる。	保育幼稚園課	日々の保育で実施	継続	
2 クッキング保育	保育所で栽培したもの等を調理し、共食することで、食への興味や関心を育てる。	保育幼稚園課	市立保育所・幼稚園：19園、延べ44回	継続 (条件付き)	新型コロナウイルス感染症対策のために、多人数にならないように実施。調理や喫食の伴わない食育も併行して行う。
3 小中学校食育・地場産品活用推進事業（体験学習）【再】	地域や関係団体等と連携し、食育体験学習を行い、食べ物や生産等にかかわる人々への感謝の心を育てることや、体験を通して地域の産業の特色や食文化について学ぶ。	教育政策課	19校、25回	継続	24校、38回（うち、実施済23回、実施予定11回、中止4回）
4 収穫体験事業	小学校対象。種まきから収穫までの農業体験等を通じ、生産者への理解と感謝の気持ちを育む。	教育政策課 市学校給食会	小学校2校	継続	小学校2校
5 「あの魚屋さんがやってきた」料理体験教室【再】	地域の鮮魚店等の従事者を講師に招き、県内の水産物に関する学習と水産物の調理実習を行う。	教育政策課 県学校給食会	小学校1校	継続	小学校2校
6 学校における食に関する指導の推進【再】	保健体育、家庭科、生活科、総合的な学習の時間、特別活動の時間等を活用し、食に関する指導を推進する。	教育政策課 学校教育課	小学校：100%、中学校：100%	継続	食に関する指導の学習指導案を学年段階別に作成する。給食時間の指導、教科等の指導、個別的な相談指導に体系化して活用する。
7 農業体験学習推進事業【再】	農業（酪農）体験学習を実施する。	農林水産課	16校、児童：979名	継続	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1校のみ実施。
8 学校給食用食材生産支援事業【再】	農業者が取り組む学校給食用食材の生産経費に対する助成を実施する。	農林水産課	58千円	継続	引き続き取組を行っていく。
9 有機市民農園管理運営事業【再】	有機市民農園を通じて食の安全や環境保全への取組について関心をもっていただく。	農林水産課	48区画	継続	現在全ての区画が活用されていることから、引き続き取組を行っていく。
10 水産業技術改良普及事業	魚食普及推進事業等に取り組む高知地区漁業改良協議会に対して助成を実施する。	農林水産課	12千円	中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は中止した。



<今後の方向性>

- ・こうちし食育やるぞねっとによる連携・協働の活性化をすすめます。
- ・地域の伝統行事など、地域文化に触れる体験や学習などの事業を企画検討します。
- ・コミュニケーションや豊かな食体験にもつながる共食の機会の仕組みづくりをすすめます。

④人の輪をつなげるための取組

取組名	内容	所管課 関係団体	令和2年度の実績	令和3年度の取組状況	
				方向性	取組方法等
1 こうちし食育やるぞねっとによるネットワークの構築	高知市食育推進計画に基づき、食育の推進に取り組む団体・個人が「こうちし食育やるぞねっと」に登録し、それぞれの取組についての情報を発信することにより、関係者の連携・協働による食育の推進を図る。	食育推進委員会	登録団体数：11 団体（1 団体増） 情報交換会：新型コロナウイルス感染拡大による影響により、開催を取りやめた	継続	・登録団体の増加促進 ・情報交換会を年度内に開催予定
2 食育だより「わたしから始まる高知の食育」による情報発信	高知市食育推進委員が毎月 19 日の食育の日に、食育だより「わたしから始まる高知の食育」を発行し、高知市ホームページで情報発信を行う。	食育推進委員会	Vol. 97～Vol. 108 発行 6 月からは、高知市役所食堂における掲示を開始。	継続	Vol. 109～Vol. 120 発行予定
3 ふれあい給食事業	小学校・義務教育学校を対象に、生産者、給食物資納入業者、学校給食調理員等と給食を食べながら、食の大切さを学ぶ。	教育政策課 市学校給食会	中止	継続	中止
4 食育推進支援事業（食事提供活動支援事業）	小中学校において、朝食提供を行うボランティアに対し、食材等の支援を行う。	教育政策課 県教育委員会	小学校 1 校（2 校の予定だったが、1 校実施できず）	継続	小学校 1 校
5 市民学校・成人講座・市民講座	公立公民館で開催される料理教室等を通じて、地域住民同士、学び合い、教え合いながら教養の向上を図るとともに、地域の仲間づくりにつなげる。	文化振興課	中止	継続	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に十分に配慮し開催する。
6 世代間交流ふれあい事業	公立公民館で開催される親子料理教室や餅つき体験を通じて、親子のふれあいや地域との交流を図り、相互の理解を深める。	文化振興課	中止	継続	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に十分に配慮し開催する。
7 地域での食を通じたイベントの開催	市民と行政のパートナーシップにより本市が支援する地域内連携協議会等が、地域での食を通じたイベント（よこせと海辺のにぎわい市など）を開催する。	地域コミュニティ推進課 地域内連携協議会等	中止	中止	新型コロナウイルス感染症の影響による中止。
8 地域での食の集いの場における世代間交流の推進	市民と行政のパートナーシップにより本市が支援する地域内連携協議会等が、地域での食の集いの場（子ども食堂など）における世代間交流を推進する。	地域コミュニティ推進課 地域内連携協議会等	地域が主体となって地域コミュニティ推進等に取り組む活動のうち、食に関するもの。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染対策を徹底した上で実施している地域あり。	継続	新型コロナウイルス感染対策を徹底した上で実施。
9 ヘルスマイト育成・養成事業	食を通じたボランティア活動に取り組む食生活改善推進員を育成・養成する。	健康増進課	養成は中止。育成は変更して実施。 ヘルスマイト会員数：121 人（令和2年度末）	継続 (条件付き)	研修の人数制限や調理実習の方法を変更して実施する。 育成研修：5～6 月（6 月分は9～10 月に延期） 養成研修：7～8 月
10 口からはじめる食育推進事業	高知学園短大の学生実習と、市教育委員会、市保健所が連携して小中学校でのかむことの啓発と歯肉炎予防のための歯科保健活動を行う。	健康増進課 学校教育課 高知学園短期大学	中止	継続 (条件付き)	実習は中止とし、講義形式での指導を実施した。
11 第3次高知市食育推進計画の周知・啓発	第3次高知市食育推進計画について周知し、計画に基づいて、連携・協働による食育推進を図る。	健康増進課 食育推進委員会	○市ホームページによる情報発信 ○高知市役所食堂における啓発 ○食育実践発表会における啓発 ○啓発媒体の作成（ホームページでも公開） ・チラシ「災害への備え～いざという時のために～」 ・チラシ「バッククッキング」 ・レシピ「レンジで簡単 1 週間朝食スープメニュー」	継続	機会を捉えて、情報発信、啓発の実施
12 関係企業との連携・協働による取組	高知市食育推進計画に基づき、協働で取り組んでいただける企業とともに、市民への啓発等の取組を行う。	健康増進課 市食育推進委員会	○高知市役所食堂との連携・協働により、市民(来店者)の食育に対する関心を高めることを目的に、店舗内において、食育だよりの掲示と、第3次高知市食育推進計画に基づいた情報発信・啓発活動を行った。 ○ファミリーマートとの連携協定により、6 月の食育月間に、市内店舗にて食育に関するポスター掲示を依頼。 テーマ：主食・主菜・副菜を組み合わせてバランスよく食べよう～コンビニ食を利用して～	継続	高知市役所食堂での情報発信、啓発活動は継続。 やるぞねっと登録団体等との協働した取組を実施し、市民への啓発活動を行う。



# 食育ピクトグラムについて

食育ピクトグラムは、食育の取組を子供から大人まで誰にでもわかりやすく発信するため、表現を単純化した絵文字であるピクトグラムを作成し、多くの人に使用していただくことを目的として制作しました。食育の取組についての情報発信する際に自由にお使いいただけます。

-  **1 みんなで楽しく食べよう**  
**共食**  
家族や仲間と、会話を楽しみながら食べる食事は、心も体も元気にします。
-  **2 朝ごはんを食べよう**  
**朝食欠食の改善**  
朝食の摂取は、健康的な生活習慣につながります。
-  **3 バランスよく食べよう**  
**栄養バランスの良い食事**  
主食・主菜・副菜の組み合わせた食事で、バランスの良い食生活になります。
-  **4 取りすぎないやせすぎない**  
**生活習慣病の予防**  
適正体重の維持や減塩に努めて、生活習慣病を予防します。
-  **5 よくかんで食べよう**  
**歯や口腔の健康**  
よくかんで食べることにより歯の発達・維持、食べ物による窒息を防ぎます。
-  **6 手を洗おう**  
**食の安全**  
食品の安全性等についての基礎的な知識をもち、自ら判断し行動する力を養います。
-  **7 災害にそなえよう**  
**災害への備え**  
いつ起こるかも知れない災害を意識し、非常時のための食料品を備蓄しておきましょう。
-  **8 食べ残しをなくそう**  
**環境への配慮(調和)**  
SDGsの目標である持続可能な社会を達成するため、環境に配慮した農林水産物・食品を購入したり、食品ロスの削減を進めたりします。
-  **9 産地を応援しよう**  
**地産地消等の推進**  
地域でとれた農林水産物や被災地食品等を消費することは、食を支える農林水産業や地域経済の活性化、環境負荷の低減につながります。
-  **10 食・農の体験をしよう**  
**農林漁業体験**  
農林漁業を体験して、食や農林水産業への理解を深めます。
-  **11 和食文化を伝えよう**  
**日本の食文化の継承**  
地域の郷土料理や伝統料理等の食文化を大切に、次の世代への継承を図ります。
-  **12 食育を推進しよう**  
**食育の推進**  
生涯にわたって心も身体も健康で、質の高い生活を送るために「食」について考え、食育の取組を応援します。

詳しくは

食育ピクトグラムのご案内【農林水産省】

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/pictgram/index.html>

